

論説文の読み方をつかもう

名前 _____

図解 | 論説文の基本の組み立て

主張・理由・具体例・結論の関係を確かめながら答え合わせをしましょう。

※文章によって、主張・理由・具体例・結論の順番や組み合わせは変わります。

確認① 論説文とは

問1 正しいものを一つ選びなさい。

論説文では、筆者が自分の考えを示し、その考えを支える理由や具体例を挙げながら読み手に伝えます。論説文を読むときに最も意識するとよいことはどれですか。

- ア 登場人物の気持ち
- イ 筆者が伝えたい考え
- ウ 出来事が起こった順番

答え イ

補足：論説文では筆者の考えや主張を中心に読み取る。

確認② 基本の組み立て

問2 理由に当たる一文を抜き出さない。

『朝に少し体を動かすと気持ちよく一日を始められる。体を動かすと頭がすっきりするからだ。例えば私は登校前に五分歩くと授業に集中しやすい。だから朝の軽い運動を生活に取り入れるとよい。』

答え 体を動かすと頭がすっきりするからだ。

補足：理由は筆者の考えに対して『なぜ』と問いかけたときの答えになる。

確認③ 読み取り方

問3 正しいものを一つ選びなさい。

『読書記録を残すと本の内容を振り返りやすい。例えば心に残った一文と感想を短く書いておけば、数か月後でもその本を読んだときの考えを思い出せる。』具体例が分かりやすくしている内容はどれですか。

- ア 本は何度も読み返すべきだ
- イ 読書記録を残すと内容を振り返りやすい
- ウ 感想は長く書くべきだ

答え イ

補足：具体例の前に示された筆者の考えとのつながりを見る。

確認問題

問4 結論に当たる一文を抜き出さない。

『自分の予定を紙に書くと、やるべきことを整理しやすくなる。頭の中だけで覚えようとすると、順番を迷うことがあるからだ。私は宿題と翌日の準備を書き出すことで、忘れ物が減った。予定を書いて見える形にすることは、毎日の行動を整えるのに役立つ。』

答え 予定を書いて見える形にすることは、毎日の行動を整えるのに役立つ。

補足：文章の最後で筆者の考えをまとめている一文を答える。